

# 第3次自転車活用推進計画(案)





## 基本理念・目的

- ・ 自転車は、二酸化炭素等を発生せず、災害時において機動的
- ・ 自動車依存の低減により、健康増進・交通混雑の緩和等、経済的・社会的な効果
- ・ 交通体系における自転車による交通の役割の拡大
- ・ 交通安全の確保

↓

**自転車の活用を総合的・計画的に推進**

## 国等の責務

- ・ 国 : 自転車の活用を総合的・計画的に推進
- ・ 地方公共団体 : 国と適切に役割分担し、実情に応じた施策を実施
- ・ 公共交通事業者 : 自転車と公共交通機関との連携等に努める
- ・ 国民 : 国・地方公共団体の自転車活用推進施策への協力

## 基本方針

以下の施策を重点的に検討・実施

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| ①自転車専用道路等の整備         | ⑧交通安全に係る教育及び啓発    |
| ②路外駐車場の整備等           | ⑨国民の健康の保持増進       |
| ③シェアサイクル施設の整備        | ⑩青少年の体力の向上        |
| ④自転車競技施設の整備          | ⑪公共交通機関との連携の促進    |
| ⑤高い安全性を備えた自転車の供給体制整備 | ⑫災害時の有効活用体制の整備    |
| ⑥自転車安全に寄与する人材の育成等    | ⑬自転車を活用した国際交流の促進  |
| ⑦情報通信技術等の活用による管理の適正化 | ⑭観光来訪の促進、地域活性化の支援 |

## 自転車活用推進計画

- ・ 政府 : 基本方針に即し、**計画を閣議決定**し、国会に報告
- ・ 都道府県・市区町村 : 区域の実情に応じ計画を定めるよう努める

## 自転車活用推進本部

- ・ 国土交通省に、**自転車活用推進本部**を設置
- ・ 本部の所掌事務
  - ・ 自転車活用推進計画の案の作成、実施の推進
  - ・ 自転車活用推進に必要な関係行政機関相互の調整
  - ・ 自転車活用推進に関する重要事項に関する審議、施策の実施の推進



【本部長】 国土交通大臣  
【本部長】 総務大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣  
【本部長】 経済産業大臣 環境大臣 内閣官房長官  
【本部長】 国家公安委員会委員長  
【本部長】 内閣府特命担当大臣（交通安全対策）（※）  
（※ 法の規定に基づき、内閣総理大臣が指定して追加）

## 自転車の日・月間

- ・ 5月5日を「自転車の日」、5月を「自転車月間」とする

## 表彰

- ・ 国土交通大臣は、自転車活用推進に関し特に顕著な功績が認められる者を表彰できる

## 附則で定められた検討事項

- ・ 自転車活用推進を担う行政組織の在り方の検討・必要な法制上の措置
- ・ 自転車の運転に関しての道路交通法違反行為への対応の在り方
- ・ 自転車の運行により人の生命等が害された場合の損害賠償保障制度



- 自転車の活用を計画的かつ総合的に進めるため、自転車活用推進法に基づき、第2次自転車活用推進計画を令和3年5月に閣議決定。（計画期間：令和7年度まで）
- 「都市環境」「健康」「観光」「安全・安心」の4つの目標に対し、22の施策、94の措置を位置づけ

## 1. 総論

- (1) 自転車活用推進計画の位置付け（経緯、法律の基本理念等）
- (2) 計画期間（長期的な展望を視野に入れつつ令和7年度まで）
- (3) 自転車を巡る現状及び課題

## 2. 自転車の活用の推進に関する目標及び実施すべき施策

▶ 法の基本理念等を踏まえ、自転車の活用の推進に関する目標と、目標達成のために実施すべき22の施策

【目標1】自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成

1. 地方公共団体における計画策定・施策実施の促進
2. 自転車通行空間の計画的な整備の推進
3. 路外駐車場等の整備や違法駐車取締りの推進等
4. シェアサイクルの普及促進
5. 地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備推進
6. 情報通信技術の活用の推進
7. 生活道路での通過交通の抑制や無電柱化と合わせた取組の実施

【目標2】サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現

8. 国際規格に合致した自転車競技施設の整備促進
9. 公道や公園等の活用による安全に自転車に乗れる環境の創出
10. 自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進
11. 自転車通勤等の促進

【目標3】サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現

12. 国際会議や国際的なサイクリング大会等の誘致
13. 走行環境整備や受入環境整備等による世界に誇るサイクリング環境の創出

【目標4】自転車事故のない安全で安心な社会の実現

14. 高い安全性を備えた自転車の普及促進
15. 多様な自転車の開発・普及の促進
16. 自転車の点検整備を促進するための広報啓発等の促進
17. 交通安全意識の向上に資する広報啓発活動の推進や指導・取締りの重点的な実施
18. 学校等における交通安全教室の開催等の推進
19. 地方公共団体における計画策定・施策実施の促進（再掲）
20. 自転車通行空間の計画的な整備の推進（再掲）
21. 災害時における自転車の活用の推進
22. 損害賠償責任保険等への加入促進

## 3. 自転車の活用の推進に関し講ずべき措置

▶ 施策の着実な実施のための、計画期間中に講ずべき具体的な措置を記述

## 4. 自転車の活用の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- (1) 関係者の連携・協力
- (2) 計画のフォローアップと見直し
- (3) 調査・研究、広報活動等
- (4) 財政上の措置等
- (5) 附則に対する今後の取組方針



令和7年3月21日	<b>自転車の活用推進に向けた有識者会議①</b> → 第2次計画のフォローアップ、社会情勢の変化、検討の方向性 等
令和7年6～7月	書面ヒアリング（関係団体・自治体等）・WEBアンケート
令和7年9月10日	<b>有識者会議②</b> → 第3次自転車活用推進計画の枠組み、ビジョン・目標(案)
令和7年10月27日	<b>有識者会議③</b> → 第3次自転車活用推進計画(骨子案)、ビジョン・施策・措置・指標(案)
令和7年11月26日	自転車活用推進官民連携協議会（骨子案についての意見聴取）
令和7年12月17日	<b>有識者会議④</b> → 第3次自転車活用推進計画（素案）
令和8年1月8日～2月6日	<b>パブリックコメント</b> ：第3次自転車活用推進計画（素案）
令和8年3月9日	<b>有識者会議⑤</b> → 第3次自転車活用推進計画（案）

↓

**自転車活用推進関係省庁連絡会議**

↓

**自転車活用推進本部会合**

↓

**令和8年度早期 第3次自転車活用推進計画の閣議決定**



- 第3次自転車活用推進計画について、第2次計画の進捗や自転車を取り巻く社会情勢等の変化のほか、ヒアリング・アンケート調査結果や海外の自転車計画のレビュー結果等を踏まえ改定

## 第2次自転車活用推進計画

### 1. 総論

- (1) 自転車活用推進計画の位置付け
- (2) 計画期間

### 2. 目標・施策

法の基本理念等を踏まえ、自転車の活用の推進に関する4つの目標と、目標達成のために実施すべき22の施策

- 目標1** 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成
- 目標2** サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現
- 目標3** サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現
- 目標4** 自転車事故のない安全で安心な社会の実現

### 3. 措置

施策の着実な実施のための、計画期間中に講ずべき具体的な措置（94）を記述

### 4. その他

- (1) 関係者の連携・協力
- (2) 計画のフォローアップと見直し
- (3) 調査・研究、広報活動等
- (4) 財政上の措置等
- (5) 附則に対する今後の取組方針



## 第2次計画のフォローアップ

第2次計画の進捗状況を確認するため、「都市環境」「健康」「観光」「安全・安心」の4つの目標の評価指標についてのフォローアップ結果を評価

## 自転車を取り巻く社会情勢等の変化

「モビリティ環境」「安全・安心」「カーボンニュートラル」「健康・スポーツ」「ツーリズム」の観点から社会情勢等の変化を整理

## ヒアリング・アンケート調査

自転車活用の推進に係る様々な課題や今後取り組むべき事項等の意見聴取を目的にヒアリング・アンケート調査を実施

ヒアリング調査 調査期間：令和7年6月下旬～7月下旬  
 アンケート調査 調査期間：令和7年6月24日～7月31日(38日間)  
 調査方法：書面（電子メールでのやり取り）で調査  
 対象者数：167団体/者  
 調査方法：WEB上でのアンケートフォームで調査  
 総回答数：12,446票

## 海外の自転車計画のレビュー

計画の構成、記載内容の見直しの参考とするため海外の自転車計画のレビューを実施（ドイツ、フランス、ハンガリー、スペイン、オーストリア、オランダの計画を対象）



# 第3次自転車活用推進計画

# 第2次自転車活用推進計画のフォローアップ結果



- 第2次計画では「都市環境」「健康」「観光」「安全・安心」の4つの目標それぞれについて施策等を推進
- 施策等の一定の進捗が見られるものの、今後も通行空間の安全性・快適性の向上や、日常的な自転車利用の拡大、サイクルツーリズムの環境整備、自転車乗用車の交通ルール遵守等が課題

## 【目標1】 自転車交通の役割拡大による 良好な都市環境の形成

- 【主な進捗】
- 都市部を中心に車道混在等の通行空間整備が進み「自転車は車道通行が原則」の認識が向上
  - シェアサイクルの導入が全国的に拡大
  - 生活道路におけるゾーン30プラス等の交通安全対策が展開
- 【当面の課題】
- 自転車通行空間の整備延長は伸びているものの、車道混在の整備形態が多く、通行空間の安全性・快適性向上が課題



## 【目標2】 サイクルスポーツの振興等による 活力ある健康長寿社会の実現

- 【主な進捗】
- 自転車通勤の優良企業の認定等取組が推進
  - タンDEM自転車の公道走行が全国で認められ多様な自転車の活用が推進
- 【当面の課題】
- 自転車分担率はわずかに減少しており、日常的な自転車利用の促進が課題



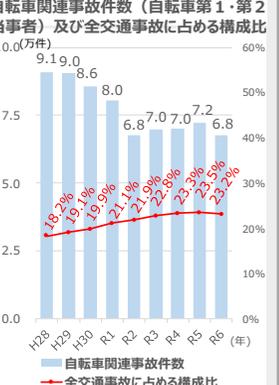
## 【目標3】 サイクルツーリズムの推進による 観光立国の実現

- 【主な進捗】
- ナショナルサイクルルートやモデルルートの整備が進展し、サイクルトレイン・サイクルバスの導入に向けた取組が推進
- 【当面の課題】
- アフターコロナで回復するインバウンド等の観光需要を地方部へ誘引する一つの手段として、サイクルツーリズムの環境整備(受入環境整備、情報発信等)が課題



## 【目標4】 自転車事故のない 安全で安心な社会の実現

- 【主な進捗】
- 自転車関連事故の件数は長期的には減少傾向
  - ヘルメット着用努力義務化、交通違反に対する青切符の導入等の制度改正実施
  - 自転車損害賠償責任保険加入の義務付け等が拡大
- 【当面の課題】
- 全交通事故に占める自転車関連事故の割合や自転車対歩行者の事故件数は近年増加
  - 自転車乗用者の交通ルール遵守が課題



# 自転車を取り巻く社会情勢等の変化

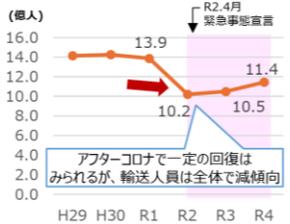


- 自転車を取り巻く社会情勢等について「モビリティ環境」「安全・安心」「カーボンニュートラル」「健康・スポーツ」「ツーリズム」の観点から整理

## モビリティ環境

- シェアサイクル、電動キックボードの普及など、**モビリティが多様化**し、自転車通行空間の利用ニーズが拡大
- 人手不足等による地域公共交通のR・デザイン、「**交通空白**」解消の必要性の高まり

(乗合バス輸送人員の減少)  
[三大都市圏以外]



※三大都市圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県を指す

(全国の乗合バス・貸切バス  
運転者数の推移)



出典：国土交通省「数字で見る自動車」より作成

(全国のポート数の推移)



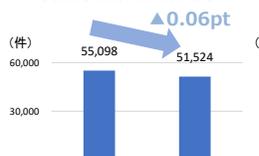
※シェア電動キックボードのポートは、電動アシスト自転車も併用可  
出典：令和6年全国シェアサイクル協議会資料、株式会社Luup提供資料より作成

## 安全・安心

- **自転車関連事故**は長期的には減少傾向にあるが、全交通事故件数に占める構成比は増加傾向
- 自転車関連の死傷事故のうち「**自転車対自動車**」は減少する一方「**自転車対歩行者**」は増加

→ R6.5 改正道路交通法による  
**青切符導入が決定(R8.4施行)**

(自転車対自動車の  
死傷事故件数の推移)



出典：警察庁資料「自転車関連交通事故の状況」より作成

(自転車対歩行者の  
死傷事故件数の推移)



人口10万人あたり年代別死傷者数 (自転車乗車中)



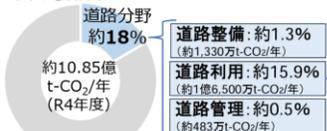
出典：国土交通省「生活道路における今後の交通安全対策」R7.6

## カーボンニュートラル

- 2050カーボンニュートラル実現に向けて、**道路の脱炭素化**に向けては、公共交通、自転車、徒歩などの低炭素な**交通手段への転換促進**が必要

- R6.12 道路分野の脱炭素化政策集
- R7.4 脱炭素化に向けた道路法の改正

■我が国のCO<sub>2</sub>排出量のうち道路分野の占める割合



自動車から低炭素な移動手段への転換が必要  
→**自転車の利用促進**を図る

→通勤目的の自転車分担率増加により**約28万tのCO<sub>2</sub>削減**を目指す (2013年度比)

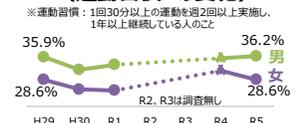
- <自転車利用促進に向けた国の施策>
- 自転車通行空間の計画的な整備の推進
- シェアサイクルの普及促進
- 自転車を利用した健康づくりの啓発
- 自転車通勤の促進

出典：国土交通省「道路分野の脱炭素化政策集Ver1.0 (概要版)」より作成

## 健康・スポーツ

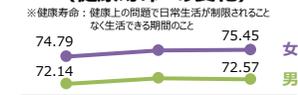
- **運動習慣は微増**、**健康寿命は横ばい**
- スポーツ別行動者数は減少傾向のものが多い中、**ウォーキングやサイクリングは増加傾向**

(運動習慣※の変化)



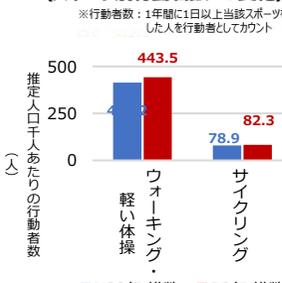
※運動習慣：1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している人のこと

(健康寿命※の変化)



※健康寿命：健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと

(スポーツ別行動者数※の変化)



※行動者数：1年間に1日以上当該スポーツをした人を行動者としてカウント

## ツーリズム

- **観光需要の急速な回復**に伴い、需要が集中する一部地域では、**公共交通の混雑緩和**等の課題が発生
- **バス・タクシーの運転手不足**や**需要の偏在**等により、**観光地での二次交通が不足**

(日本人国内旅行とインバウンドの動向)



出典：日本人国内延べ旅行者数：観光庁「旅行・観光消費動向調査」、訪日外客数：JNTO「訪日外客統計」より作成

# 第3次自転車活用推進計画(案)の目標の整理



- 第3次自転車活用推進計画のビジョン(案)で示す将来像を実現するための具体的な目標について、自転車を取り巻く社会情勢の変化、ヒアリング・アンケート調査結果等を踏まえて整理

社会情勢等の変化やヒアリング結果等を踏まえ、第2次計画の目標1(都市環境)について、**走行環境**等の自転車利用環境の実現、自転車交通による地域の**移動環境**の形成、自転車利用による**脱炭素**社会の実現に細分化

## < 第3次自転車活用推進計画(案) >

- ### < 第2次計画 >
- 【目標1】自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成
  - 【目標2】サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現
  - 【目標3】サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現
  - 【目標4】自転車事故のない安全で安心な社会の実現

走行環境  
移動環境  
脱炭素

- 【目標1】安全で快適な**走行環境等の整備**による**良好な自転車利用環境**の実現
- 【目標2】自転車事故のない**安全で安心な社会**の実現
- 【目標3】自転車交通の役割拡大による**地域の良好な移動環境**の形成
- 【目標4】自転車利用の促進による活力ある**健康長寿社会**や**脱炭素社会**の実現
- 【目標5】サイクルツーリズム等の推進による**観光地域づくり**や**地域の活性化**

- 自転車の安全で快適な走行環境等の整備について「**良好な自転車利用環境**」を位置づけ
- 交通ルール遵守等に向けて引き続き「**安全で安心な社会**」を位置づけ
- 「交通空白」の対応、公共交通との連携の必要性の高まりを受け、「**地域の良好な移動環境**」を位置づけ
- 自転車利用による「**健康長寿社会**」に加えて、2050カーボンニュートラルに向けて「**脱炭素社会**」を位置づけ
- ツーリズムのみならず地域の活性化等を進めるため、「**観光地域づくり**や**地域の活性化**」を位置づけ

# 第3次自転車活用推進計画(案)の概要



## 社会情勢等の変化



## ビジョン

安全・快適に自転車を活用できる環境の実現により、自転車交通の役割を拡大し、人と地域が調和した豊かに暮らせる持続可能な社会を目指す

指標 自転車分担率 等

## 目標

【目標1】安全で快適な走行環境等の整備による  
**良好な自転車利用環境**の実現

指標 自転車活用推進計画を策定した市区町村数 等

【目標2】  
自転車事故のない**安全で安心な社会**の実現

指標 ヘルメット着用率 等

【目標3】自転車交通の役割拡大による  
**良好な地域の移動環境**の形成

指標 シェアサイクルの導入市区町村数 等

【目標4】自転車利用の促進による  
**活力ある健康長寿社会や脱炭素社会**の実現

指標 運動・スポーツとしてのサイクリング行動者率、デコ活応援団の中で公共交通・自転車・徒歩での移動に取組む会員数 等

【目標5】サイクルツーリズム等の推進による  
**観光地域づくりや地域の活性化**

指標 先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートの数 等

## 施策 5つの目標を実現するための施策を位置付け(計31)

※主な施策

目標1  
・自転車通行空間の計画的な整備  
・多様な駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備

目標2  
・道路利用者全体の安全意識醸成  
・自転車の交通安全教育の推進  
・安全に自転車に乗れる環境の創出

目標3  
・自転車と地域の公共交通等との連携の促進  
・公共交通機関への自転車の持ち込みの促進

目標4  
・自転車を利用した健康づくりの推進  
・自転車の利用促進による環境負荷軽減の推進

目標5  
・世界に誇るサイクリング環境の創出  
・自転車活用による観光地域づくりの推進

## 措置 31の施策を実施するための具体的な措置を位置付け(計121)

# 目標1(良好な自転車利用環境の実現)に関する施策・措置



## 第3次計画における主な措置

### 施策

1. 地方公共団体における計画策定・施策実施の促進

2. 自転車通行空間の計画的な整備の推進

3. 自転車通行空間確保に向けた路外駐車場整備、停車抑制対策、違法駐車取締りの推進

4. 多様な自転車や地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備の推進

5. 計画策定等の高度化に向けた情報通信技術の活用

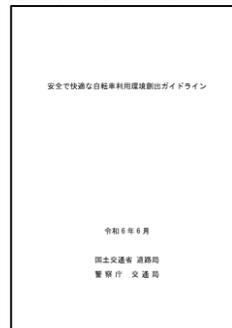
6. 生活道路での通過交通の抑制や無電柱化と合わせた取組の実施

- **手引きの改定等、地方版自転車活用推進計画の策定促進**
- **国と関係者の連携体制の構築等、自転車ネットワーク計画の策定促進**
- **ガイドラインの改定等、自転車ネットワーク整備に係る取組【新規】**

[地方版自転車活用推進計画策定の手引き]



[安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン]



[道路空間再配分による自転車通行空間の整備 (4車線→2車線+自転車専用通行帯+ゴム製ポール)]



- **自転車専用通行帯における停車抑制対策の検討**

[自転車専用通行帯にゴム製ポール等を設置した例]



- 多様な自転車に係る**広いスペースを有する駐輪ニーズへの対応に向けた、サイクルラックに関する技術基準の見直し**の推進

[子供乗せ自転車]



- **自転車ネットワークの計画及び整備に係るデータ活用**の推進【新規】

[データ活用による自転車ネットワークの検討]



地図出典：地理院地図株式会社プログウォッチャーの保有するデータを用いて作成

# 目標2(安全で安心な社会の実現)に関する施策・措置



## 第3次計画における主な措置

### 施策

7. 道路利用者全体の安全意識醸成

8. 通学時の安全確保等自転車の交通安全教育の推進

9. 通学環境をはじめ自転車通学の更なる安全確保【新規】

10. 自転車の点検整備の促進

11. 自転車利用者に対する指導・取締りによる自転車の安全な利用の促進【新規】

12. 公園等の活用による子ども等が安全に自転車に乗れる環境の創出の促進【新規】

13. 情報通信技術の活用による自転車と自動車の事故削減の推進【新規】

14. 災害時における自転車の活用の推進

15. 損害賠償責任保険等への加入の促進

- 自動車運転者に対する自転車の交通ルールに関する教育の推進
- 自転車小売事業者に対する、**購入者への自転車の安全利用・交通ルール説明**の働きかけ【新規】
- **在留外国人に対する日本の交通ルール・マナーの理解**の徹底【新規】
- **自転車販売店を核とした日常の点検整備の推進**に関する広報啓発等【新規】
- **自転車の交通事故の発生状況等を踏まえた指導・取締りの推進**
- **ペダル付き電動バイクの交通違反**の取締り強化【新規】

【自転車に関する交通安全啓発パンフレット】



出典：警察庁

- **未就学児～高校生をはじめとするライフステージに応じた関係機関・団体が連携した交通安全教育**
- **交通安全教育に係る指導者等の研修**における自転車交通ルールに関する内容の充実【新規】
- 中高生の自転車通学中の交通事故を減らすための**面的な交通安全対策**【新規】

【交通安全チラシ】



出典：内閣府「交通安全チラシ」

- **公園等を活用した自転車利用の好事例の周知**による、**公園等における安全に自転車に乗れる環境の醸成**【新規】

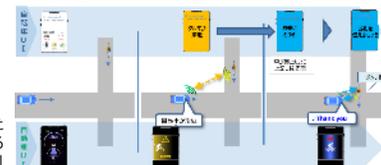
【公園内のMTBコース（市川公園（山梨県市川三郷町））】



出典：Yamanashi MTB 山守人

- **ITS等を活用した自転車と自動車等の交通事故を削減するシステム**の技術検証・社会実装の推進【新規】

【ITS技術の活用イメージ】



出典：パナソニック サイクルテック「ITSを使用した電動アシスト自転車と自動車との車車間通信による交通事故回避に向けた実証実験を実施」

- **災害時の移動手段としての自転車活用**について情報収集及び発信を推進【新規】

【被災状況調査の訓練（令和5年実施）】



出典：ポロクル「北海道開発局札幌開発建設部との災害協定に基づいた連携訓練（9月1日）」

# 目標3(良好な地域の移動環境の形成)に関する施策・措置



## 第3次計画における主な措置

### 施策

16. 自転車と地域の公共交通等との連携の促進【新規】

17. シェアサイクルの普及促進

18. 公共交通機関への自転車の持込みの促進【新規】

19. 自転車通勤等の促進

20. 高い安全性を備えた自転車の普及促進

21. 多様なニーズに応える自転車の開発・普及の促進

- 手引き等における記載充実、事例発信等、**地域公共交通計画と地方版自転車活用推進計画との連携**の推進【新規】

【都市や交通を包含した計画】  
(新潟県湯沢町)



出典：湯沢町地域移動環境計画

【バス停に近接して設置されたシェアサイクルポート】  
(沖縄県那覇市)



出典：国土交通省「シェアサイクル事業の導入・運営のためのガイドライン」

- 地域の移動を自転車が公共交通と連携して補完する取組**の推進【新規】

- モビリティハブの設置推進

- 附置義務駐輪場及び駐車場のポートへの転用**に関する支援【新規】

- 公共駐輪場を含むモビリティハブとしての機能向上【新規】

- シェアサイクル事業者間の**システム連携のためのAPI標準化**の推進【新規】

- サイクルトレイン、サイクルバス及びサイクルシップの実施促進

- サイクルトレイン等の経路検索サービス表示、予約・決済への対応**に向けた検討【新規】

【サイクルトレイン実証実験の例】  
(JR北海道釧網線)



- 手引きの周知及び自転車通勤や業務利用拡大に向けた広報啓発強化

【OV-fiets (オランダ)】



鉄道利用者のラストワンマイルを補完するための全国の鉄道ネットワークに統合されたレンタサイクルシステム

運営主体	オランダ鉄道 (NS)
展開状況	約300拠店、自転車約30,000台 (参考：国内のNS鉄道駅は約400駅)
特徴	・全国の主要駅に貸出拠点を整備 ・全国共通の料金、ルールで利用可能 ・鉄道用ICカードでシームレスにレンタル可 ・乗り捨て可能 (ただし、追加料金)

- 電動アシスト自転車の普及に向けた安全性能の周知や初期整備・点検整備**の促進【新規】

- 多様な者が安全快適に利用できる電動アシスト自転車のアシスト方法等**に係る研究【新規】

【多様なニーズに対応した電動アシスト自転車】



出典：シマノ自転車博物館資料を経済産業省にて加工

# 目標4(健康長寿社会や脱炭素社会の実現)に関する施策・措置



## 第3次計画における主な措置

### 施策

22. 自転車を利用した健康づくりの推進

23. サイクルスポーツ、自転車競技の普及・振興の推進

24. 自転車の利用促進による環境負荷軽減の推進【新規】

25. 自転車におけるサーキュラーエコノミーの推進【新規】

26. シェアサイクルの普及促進(17. の再掲)

27. 自転車通勤等の促進(19. の再掲)

- ・ **地方公共団体、企業、スポーツ団体等における自転車活用**の事例収集及び情報発信
- ・ 自転車活用を含む健康づくりについての広報啓発強化
- ・ **サイクルスポーツを通じた健康増進**に係る取組への支援【新規】

[Sport inLife プロジェクト チラシ]



出典：スポーツ庁「Sport in Life推進プロジェクト」チラシ

- ・ **デコ活**を通じた自転車での移動の推進【新規】
- ・ 自動車からの転換促進に向けた、自転車通行空間整備や道路を含む**公共用地へのシェアサイクルポート設置**の推進【新規】

[デコ活のロゴマーク]



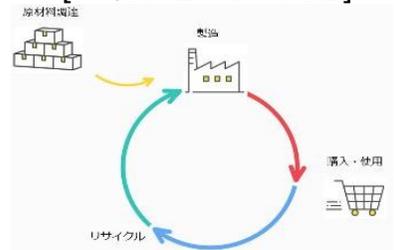
[道路用地内に設置されたシェアサイクルポート]



出典：国土交通省「シェアサイクル事業の導入・運営のためのガイドライン」

- ・ 自転車を含む使用済製品の**リユースの促進**【新規】
- ・ **自転車防犯登録内容の全国統一化やデジタル化**に係る検討の推進【新規】
- ・ **LCC(ライフサイクルコスト)を意識した自転車や自転車部品の研究開発**支援【新規】
- ・ 電動アシスト付き自転車の**バッテリーの適切な廃棄・回収に係る広報啓発強化**【新規】

[サーキュラーエコノミーの概念図]



出典：経済産業省資源エネルギー庁 エネこれ「成長志向の資源循環経済システム「サーキュラーエコノミー」(前編)どんな課題を解決するの？

[自転車の再利用に関する取組例]



出典：福井市「福井市自転車利用サポーターを募集します」



## 第3次計画における主な措置

### 施策

28. 世界に誇るサイクリング環境の創出

- ナショナルサイクルルートをはじめとする世界に誇りうる **サイクリングルートの整備及び情報発信の実施**
- 森業の取組を通じた **マウンテンバイクを活用**した様々な取組推進及び先進事例の情報収集・発信

【MTBツアー(北海道中標津町)】



29. 自転車活用による観光地域づくりの推進【新規】

- 地域が行う観光における自転車活用推進の取組の支援【新規】**
- 訪日外国人の利用**が見込まれるシェアサイクル等のサービス事業者と連携した、**日本の交通ルールの周知徹底・広報啓発【新規】**

【自転車を活用した観光周遊】

紅葉シーズンの自転車での散策



写真出典：TABIRIN

観光の足としてのレンタサイクル(茨城県土浦市)



写真出典：土浦市観光協会

30. サイクルスポーツ、自転車競技、サイクルイベントの振興を通じた地域活性化の推進

- サイクルスポーツや自転車競技、サイクルイベントによる **地域活性化**の取組推進【新規】
- 自転車活用による **地域活性化**に取り組む人材確保の推進【新規】

【コミュニティ・サイクル・ツーリズム(いわき時空散歩プロジェクト)】



出典：いわき時空散歩プロジェクト提供資料、HPより作成

※コミュニティ・サイクル・ツーリズムとは、「コミュニティツーリズム(地域住民が主体となって地域の活性化を目指すツーリズム形態)」とサイクルツーリズムを掛け合わせたツーリズム形態のことであり、いわき時空散歩プロジェクトが趣旨。

31. 国際会議や国際的な大会等の誘致

- Velo-city2027Ehimeをはじめ自転車に関する **国際会議の誘致・開催に向けた検討促進**
- 日本の自転車に関する **文化、技術、取組等の世界への発信【新規】**

【Velo-city 2024(ベルギー・ゲント市)】



バイクパレード



全体会議



- 自転車活用推進法に定める基本理念及び基本方針に即した自転車活用推進計画が策定されるよう、**自転車活用推進関係府省庁連絡会議の下に、「自転車の活用促進に向けた有識者会議」**を設置し、自転車活用の推進にかかる様々な課題について専門的見地から意見を聴取（平成29年8月に設置）  
（事務局：自転車活用推進本部事務局）

## 【委員一覧】

○屋井 鉄雄	東京科学大学 特任教授・名誉教授 (一財)運輸総合研究所 所長
入谷 誠	(一財)全日本交通安全協会 専務理事
楠田 悦子	モビリティジャーナリスト
久野 譜也	筑波大学大学院人間総合科学学術院 教授
久保田 尚	埼玉大学 名誉教授
高井 幸次郎	ブリヂストンサイクル(株) ブランド推進担当 本部長
高橋 信行	國學院大學法学部 教授
内藤 久士	順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科 教授
畑中 絹代	サイクルライフナビゲーター
羽原 敬二	神戸大学大学院 海事科学研究科 附属国際海事研究センター リサーチフェロー
矢ヶ崎 紀子	東京女子大学現代教養学部 教授

(○：委員長)

(敬称略)

(五十音順)